

新しい生活様式の実践について

- 県民の皆様には、社会経済活動を段階的に再開するにあたり、政府が公表した「**新しい生活様式**」の実践について協力をお願いします。
- 緊急事態宣言の対象地域（**東京圏等**）から（へ）の帰省・旅行・誘客など不要不急の往来自粛については、協力をお願いします。

【「新しい生活様式」の実践例（主なもの）】

1 一人ひとりの基本的感染対策

- ◆ 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- ◆ 感染が流行している地域（**東京圏等**）からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。

2 日常生活を営む上での基本的生活様式

- ◆ まめに手洗い・手指消毒
- ◆ 「3密」の回避（密集，密接，密閉）

3 日常生活の各場面別の生活様式

- ◆ 買い物 ⇒ 通販を利用。1人または少人数ですいた時間に。
- ◆ 公共交通 ⇒ 会話を控えめに、混んでいる時間帯は避けて利用。
- ◆ スポーツ ⇒ 公園はすいた時間，場所を選ぶ。ジョギングは少人数で。
- ◆ 食事 ⇒ 持ち帰りや出前，デリバリーも。大皿は避けて，料理は個々に。
- ◆ 冠婚葬祭 ⇒ 多人数での会食は避けて。

4 働き方の新しいスタイル

- ◆ テレワークやローテーション勤務
- ◆ 時差通勤でゆっくりと
- ◆ 会議はオンライン